



宮崎県内議会トップ10を公開 1位は都城市議会 日向市議会、小林市議会が続く

「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月15日、2017年度「議会改革度調査」の宮崎県内ランキング上位を公開しました。

1位は都城市となり、日向市、小林市が続きました。県内上位3議会が前年度と変わらず、全国トップ300に入る結果となりました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼宮崎県内の議会ランキング TOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※宮崎県内は18議会が回答(回答率67%)

県内順位	議会名	総合順位	総合前年比
1	都城市議会	79	+40
2	日向市議会	95	-22
3	小林市議会	199	+93
4	宮崎県議会	-	-
5	日南市議会	-	-
6	えびの市議会	-	-
7	延岡市議会	-	-
8	串間市議会	-	-
9	宮崎市議会	-	-
10	三股町議会	-	-

■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・ **1位【都城市議会】** 議会基本条例を検証し結果をネット公開している。議会報告会を各地で開催し、案内は学校宛てにも送付している。委員会の所管事務調査は年間テーマを決め調査・報告している。
- ・ **2位【日向市議会】** 常任委員会、特別委員会、議会運営委員会における視察について、有効な施策を市政へ反映することと議員の資質向上を目指し、毎年「行政視察報告会」を行っている。
- ・ **3位【小林市議会】** 議会だよりモニターに高校生を登用。教育、医療、子育てについて、子育て世代の市民と意見交換会を行う「みんなで語ろう会」を開催。市議会BCP計画も策定した。
- ・ **4位【宮崎県議会】** 高校や特別支援学校への出前授業を実施。傍聴者向けテレビモニターを設置し、聴力補助システムの貸出を開始。youtubeちゃんねるや県議会 facebook で情報発信もしている。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>